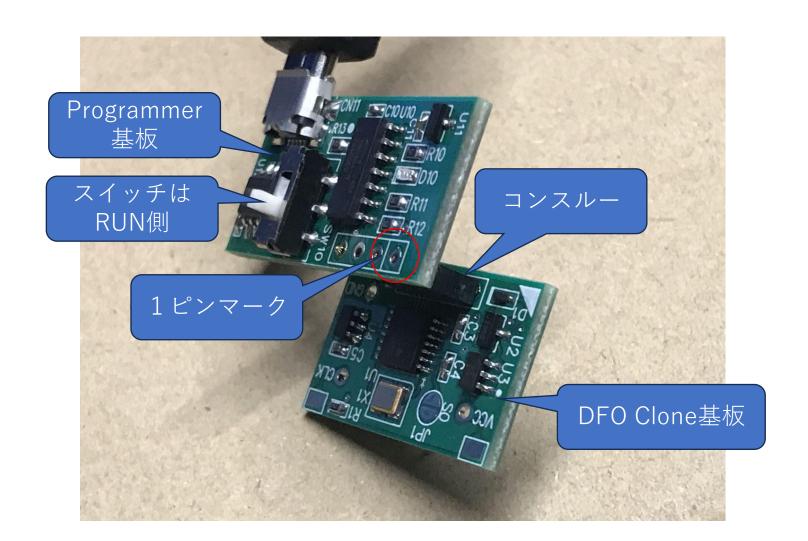
DFO Clone用書き込みソー ル使用方法

ProgrammerとDFO Cloneの接続



書き込みソール起動画面

Programmerのポートを指定 "CH340"となっているポート



起動後にProgrammerを接続 した場合は「更新」ボタンで ポート選択リストが更新

DFO CloneとProgrammerを 接続して「接続」ボタンをク リック

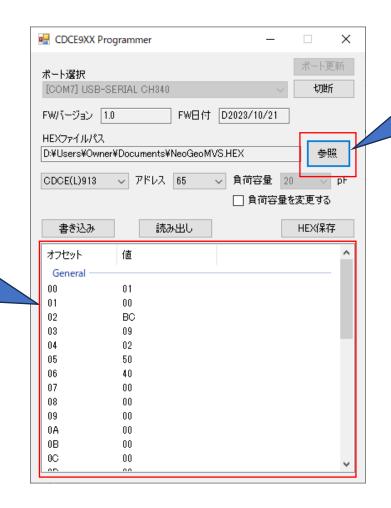
Programmerと接続・通信開始

Programmerと通信できると、 FWバージョンと日付が表示

DFOに載っているICの種類と I2Cアドレスが自動認識される



HEXファイルの読み込み

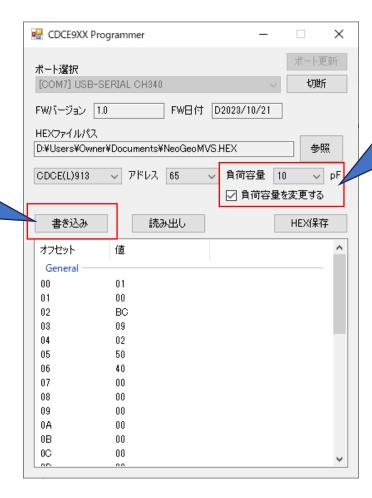


「参照」ボタンをクリックして書 き込むHEXファイルを読み込む

正常に読み込むと、HEXファ イルの内容(レジスタの設定 値)が表示される

負荷容量の調整と書き込み

「書き込み」ボタンをクリック するとHEXファイルの内容が DFO Cloneに書き込まれます



負荷容量の値が10pF以外の場合 は、「負荷容量を変更する」に チェックして10pFに変更する

負荷容量は基本的に10pFを指定します。

負荷容量を変更することで、出力される周波数を微妙に調整することが可能です。